

運命的な出会いから始まった「いえすとーりー」
デザインと快適空間に大満足

家族構成

飯塚 哲さん 30歳(夫)
洋子さん 29歳(妻)
心晴ちゃん 2歳(長女)

外観デザインに「ビビッ」

飯塚夫妻が家づくりを考え始めたのは、新居が完成する1年前のこと。「最初はログハウスに興味があったんですが、クオリティーの高いものは予算的に手が出ない。さて、どうしようか」と思っていた。あるとき、夫婦でショッピングに出かけた帰り道、白い塗り壁と木製サッシがオシャレなショールームの前を通りかかった。

3ページへつづく

表紙のつづき

運命的な出会いから始まった「いえすとーりー」
デザインと快適空間に大満足

「外観デザインにビビッと響いてくるものがある、ちょっとのぞいていこうと思ったんです。今思えば、運命的な出会い。それが篠田工務店でした」

「いえすとーりー」は、二人の直感から始まった。漆喰の塗り壁と無垢の木をふんだんに用いたショールームで、夫妻は家づくりのコンセプトや標準仕様について説明を聞いた。

蓄熱式床暖房のリビングは最高

それからは、毎回のように見学会に通った。いろいろなケースを見て、「住みたい家」の理想像が出来上がっていった。

「最初にいただいた提案は理想通り。結果的に、ほとんどそのままの形で家ができました」と、二人が口をそろえる家を紹介しよう。

自慢の新居は、国道354号線から少し奥に入ったところにある。漆喰の白く美しい外観は、周囲にあってひととき目立つ存在だ。

広いリビングの南側に面した一角は、天窓付きの勾配天井。開放感いっぱい、とにかく気持ちよいスペースだ。

1階の床全面に、同社の標準装備である蓄熱式床暖房を組み込んでいる。深夜電力を利用して、日中はオフでも一日中快適な暖かさ。消防士のご主人は「夜勤明けの冬の朝でも、暖かく快適な空間が迎えてくれる。カバザクラのリビングにゴロリと横になるのが至福の瞬間」だとか。



▲作業棚やカウンターは使い勝手が抜群で、タイルの床は美しいデザイン。奥にあるストックルームの収納量は想像以上だ



▲「農家を営む実家、結婚後住んだアパートともに冬の寒さは厳しかった。今は冬に起床したとき、夜中トイレに起きたときでも快適な暖かさ。一年中、室内ではTシャツ1枚で過ごせるんですよ」と語る飯塚さん一家

すべてが理想的な空間に仕上がった

キッチン機能的で、かつ美しい。カウンターや作業台を効果的にレイアウトしながらタイルの床が高質感を演出している。キッチン奥にはたくさんの荷物や食材を置いておけるストックルームを設置した。キッチン全体がすっきりし、重宝しているようだ。さらに収納棚やサンタリーといった生活動線が続いていく。

また、ダイニングキッチンの一角に作り付けられたPCや、読書を楽しめるデスクも便利だ。

リビングのほぼ中央にある階段は、コンパクトな吹き抜けといった趣。2階に上がると天窓付きの小さなホールになっていて、家全体に開放感と明るさを出すことに成功している。

飯塚夫妻はこの家に住み始めて2年数カ月。引っ越してから、長女の心晴ちゃんも誕生した。「外観、室内ともデザインは気に入っていますし、何よりも夏涼しく冬暖かく快適なのがよい」と二人。漆喰の白い塗り壁は新品同様で汚れもなく、室内も整理整頓が行き届いている。愛情たっぷりに、丁寧に暮らしている証しだ。第一印象の「ビビッ」は、幸せの予感だったのかもしれない。



▲リビングの一角には、正方形のスタイリッシュな畳を置いた和の空間がアクセントに



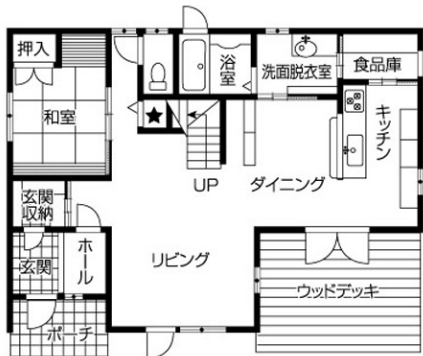
▲天窓と勾配天井がリビングにいつそうのゆとりとくつろぎを与えてくれる



▲さんさんと陽が差し込むあったかリビング



▲リビング階段・吹き抜けと勾配天井・天窓のコーポレーションは、採光性も開放感も抜群



- 設計／篠田建築設計事務所
- 施工／(株)篠田工務店
- 建築工法／木造軸組工法

- 建築面積／80.74㎡
- 延床面積／135.65㎡
- 完成日／2008年8月

施工

◆iestory

株式会社

篠田工務店

前橋市六供町711 TEL.027-225-0510